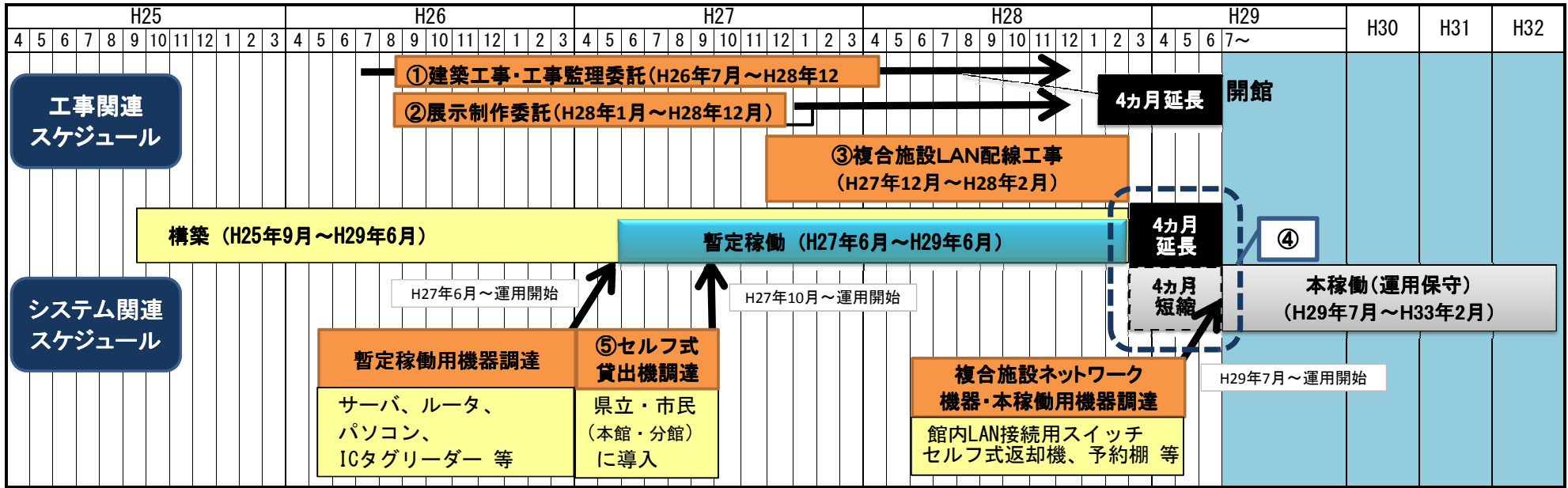


# 新図書館情報システム関係(スケジュール・予算)



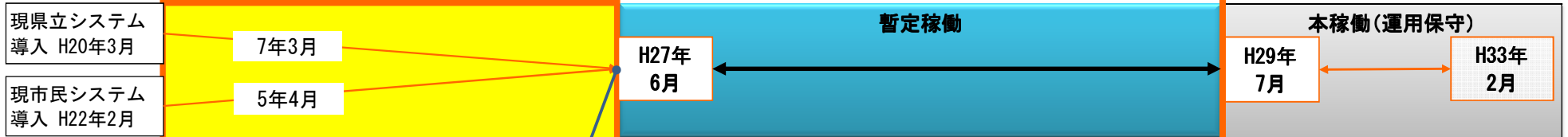
## H27年度現年予算

|                                    |          |
|------------------------------------|----------|
| システム構築等委託料                         | 27,838千円 |
| ⑤新図書館情報システム関連機器整備等委託料 (セルフ式貸出機の調達) | 32,854千円 |
| 計                                  | 60,692千円 |

## 債務負担行為

|                          |           |
|--------------------------|-----------|
| ①建築工事請負費 (H27-28) 追加     | 473,669千円 |
| 工事監理委託料 (H27-28) 追加      | 20,067千円  |
| ②展示制作委託料 (H27-28)        | 249,976千円 |
| ③複合施設LAN配線工事請負費 (H27-28) | 25,708千円  |
| 計                        | 769,420千円 |

|  |          |
|--|----------|
| ④システム構築等委託料 (H27-32) 追加                      | 6,130千円  |
| ⑤新図書館情報システム関連機器整備等委託料 (セルフ式貸出機保守業務) (H27-32) | 8,165千円  |
| 計  | 14,295千円 |



現行システムでは  
 ・蔵書検索  
 ・インターネット予約  
 ・貸出、返却  
 を個別に対応

新図書館情報システム入替による休館  
 県立図書館 H27年5月11日～6月1日  
 市民図書館 H27年5月25日～6月15日

<暫定稼働開始のメリット>  
 両図書館のシステムの統合及び高度化により、サービスの拡充につながる  
 ・両図書館の蔵書の検索  
 ・両図書館の蔵書のインターネット予約  
 ・市民図書館の分館・分室を含めた蔵書受取り、返却場所の選択  
 ・WebOPACによる検索、貸出サービスの充実  
 ・ICタグを利用したセルフ貸出の開始 (H27年10月導入予定)

<本稼働後のメリット>  
 システムの高度化により、新たなサービスが提供される  
 ・タブレット端末を活用した資料検索  
 ・セルフ式予約受取り棚の導入  
 ・郷土資料等のデジタルアーカイブ  
 ・デジタルサイネージによる情報提供  
 ・個室等の当日予約対応と利用管理  
 ・閉館時も利用可能な自動電話応答での予約確認や貸出延長